

2021年9月24日

**東京センチュリー株式会社向け「サステナビリティ・リンク・ローン」の実行
～低炭素社会および社会インフラ整備、技術革新に対応した新事業創出への取組支援～**

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、東京センチュリー株式会社を借入人、株式会社みずほ銀行をアレンジャー（幹事）とするシンジケーション方式によるサステナビリティ・リンク・ローン（総額225億円）に、コ・アレンジャー（副幹事）として50億円の融資を行ないましたので、お知らせします。

サステナビリティ・リンク・ローンは、事前に設定されたサステナビリティ・パフォーマンス目標（以下、「SPTs」）の達成状況によって金利などの条件が変動する仕組みとなっており、借入企業の取組み・行動変容を後押しすることで、環境・社会面において持続可能な経済活動および経済成長を促進・支援することをめざすものです。

本件は、3つのSPTsを定め、その達成に応じて金利条件が変動する仕組みとなっており、株式会社日本格付研究所（JCR）より、ローン・マーケット・アソシエーション等が定めたサステナビリティ・リンク・ローン原則、ならびに環境省によるグリーンローンおよびサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（環境省ガイドライン）への準拠性と設定した目標の合理性について第三者意見（注1）を取得しています。

当社は、「ESG投融資方針」（注2）に則り、資産運用業務においては、国連責任投資原則（PRI）への署名などを通じて、ESGの観点で投融資の意思決定に組み込むことを推進しています。引き続き、ESG投融資を通じて、持続可能な社会の実現に貢献する資産運用を行なってまいります。

【案件の概要】

企業名	東京センチュリー株式会社
実行日	2021年9月24日
総融資額	225億円
うち当社融資額	50億円
期間	5年
アレンジャー（幹事）	株式会社みずほ銀行
コ・アレンジャー（副幹事）	明治安田生命保険相互会社、 第一生命保険株式会社、 日本生命保険相互会社














（注1）株式会社日本格付研究所による評価レポート

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

（注2）2020年5月22日付ニュースリリース「ESG投融資方針の公表について」

https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2020/pdf/20200522_05.pdf

【SPTsの内容】

SPTsの内容	対応するSDGs目標
1. 京セラTCLソーラー合同会社の太陽光発電事業による年間発電量およびCO ₂ 削減貢献量の達成	   
2. 二国間クレジット制度(JCM)の想定温室効果ガス削減貢献量(累計)目標の達成	     
3. DX(デジタル・トランスフォーメーション)認定(経済産業省)を維持	  

【主なプロジェクト事例(京セラTCLソーラー合同会社が運営する太陽光発電所)】

○兵庫・高岡西水上メガソーラー発電所



○山口・萩メガソーラー発電所



<提供：東京センチュリー株式会社>

以上